

食品産業進出候補地域の投資環境

項目		名称		張家港市現代農業モデル園區		
概況	地域	江蘇省張家港市		レベル	省級	
	設立日	1951年に国有農場として設立。 2004年4月に張家港に帰属。		責任者	趙志凱（中国共产党工作委员会書記）	
	住所	江蘇省張家港市常陰沙農場				
基本施設	地理的条件	園區は張家港市の東部に位置し、半径50km～200km圏内に上海、南京、南通、蘇州、無錫、常州等長江デルタ地域の重要都市がある。				
	開発面積	37.5	km ²	給水能力	平均2300トン/日、 最高3500トン/日	万トン/日
	電力供給能力	500-800kw、双安定回路	KVA	排水能力	制限無し	万m ³ /日
	ガス供給能力	ガス供給なし	トン/日			
	その他	通信インフラも整備されている。				
費用		MIN		MAX		
	工業土地使用料	競売による（22.4万元/畝以上）				
	商業土地使用料	競売による				
	標準工場賃貸料	80.0	元/m ² /月	120.0	元/m ² /月	
	一般労働者の給与	1,000.0	元/月/人	1,500.0	元/月/人	
	パートタイム労働者の給与	800.0	元/月/人	1000	元/月/人	
	管理職員の給与	企業による				
	工業用電気料	80KVA以下は0.829	元/KWH	通信関連設備費用	通信インフラが整備されている。 企業は実際の通信費のみ支払う。	
	工業用水道料	2.55	元/トン	ガス代	無	元/m ³
	污水处理費	1.3	元/トン	法人税率	企業の経営内容による %	
交通運輸	港湾水運	園區は長江に接している。冬も凍結せず、土砂を沖積しない深水沿岸の長さは10km。国際商港である張家港港は、1万トン以上の停泊スペース65ヶ所を有し、80本以上の国際線航路を持つ。				
	道路	区内の道路は、上海、南京、蘇州、無錫等の各都市及び張家港市内への幹線と連結する。沪寧、錫澄、沿江、蘇通の4本の高速道路にもアクセス可能。				
	空港	周辺に無錫碩放、上海浦東、虹橋、南京碌口、常州奔牛の5つの国際空港がある。				
	鉄道	沪通鉄道、通蘇嘉都市間鉄道、沿江都市間鉄道が整備予定となっている。				
各種規制	食品安全	国家規制に準ずる				
	製造	国家規制に準ずる				
	流通	国家規制に準ずる				
	販売	国家規制に準ずる				
	外食産業	国家規制に準ずる				
環境基準	大気汚染に係る環境基準	国家二級基準				
	水質環境基準	国家灌漑用水質基準（GB5084-2005）				
	その他環境基準	国家一級基準				
工場立地環境	地盤の強さ	砂壤土と軽埴土				
	水質（上水）					
	その他工場建設環境					
投資制度	税制（優遇税制）	国家制度に準ずる（企業、工場の規模、投資総額により優遇政策を行う場合もある）				
	外資に関する奨励制度	国家制度に準ずる				
	外資に関する規制	生態環境に悪影響を与えるプロジェクトを規制する。				
	外国人就業規則	国家規制に準ずる				
外資導入状況		投資総額（万ドル）		企業数（社）		
	合計	1200万ドル		2		
	日本	無				
	欧米	1000万ドル		アメリカ1社、商談中		
	韓国	無				
	香港台湾東南アジア	200万ドル		台湾1社、生産開始		
	代表的な日本企業			無		
	その他代表的な外資企業			無		
	現地人雇用状況			－		
教育	大学/研究所	張家港市内に江蘇科学技術大学、沙洲工学院、張家港外国語学校、浦項国際学校ある。				
生活環境	外国人居住施設	外国人のために宿泊、医療、就学等の問題を積極的に解決する。				
	日本料理	張家港市内に数軒ある。				
	娯楽施設	張家港市内に数軒ある。				
	常駐日本人数	不明（張家港市に進出している日本企業は100社以上）				
	ホテル	張家港市内には星付ホテルが16軒ある。				
その他	基礎産業（食品産業以外）	農業、観光業				
	知的財産権に関わる制度	国家制度に準ずる				
連絡先	住所	江蘇省張家港市常陰沙農場				
	氏名	顧彩萍		所属部門	張家港市現代農業モデル園區管理委員会	
	F A X	0512-58639105		TEL	18952449288；0512-58639105	
導入規模項目	高効率の農業栽培、種苗栽培、農産物の高度加工、生態観光、及びその他の近代農業の発展を現す、高付加価値のプロジェクト。					
備考						